

科目名	デジタル演習 2						年度	2025	
英語科目名	Digital Exercise 2						学期	前期	
学科・学年	CG映像科 1年次	必/選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実技
担当教員	兼松、堀尾	教員の実務経験		有	実務経験の職種		CGデザイナー		

【科目の目的】

Adobe系ソフトウェアのPhotoshop、Illustratorの修得を通して、2次元でCG表現する事を目的とする。

- ①授業ではそれぞれのソフトウェアの基本操作を学び、機能毎に練習する。
- ②与えられた課題に対して、習得した技術を組み合わせることで表現する。
- ③課題に対して創造性を発揮し、期限内に提出する。

【科目の概要】

多岐に渡るCGアプリを実習を通して学び、コンテンツ制作における基礎的なデジタル技法を修得します。

【到達目標】

ペイント系ソフトのソフトウェアのPhotoshopでは、ペンタブレットを使用したブラシによる描画、フォトレタッチ(画像の補正)、画像の合成・加工方法を身につけ、テクスチャーを制作する事が目標である。

【授業の注意点】

使用するソフトウェアは非常に多くの機能を持つ為、オペレーションの習熟向上には、放課後開放等の自習時間を使い、操作方法の復習に取り組む事。授業内で配布される資料データ、課題については各自でバックアップを確実に取る事。授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価しない(不合格とする)。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	課題の要件を十分に満たし、さらに優れた作品に仕上げ、提出期限内に提出している。	課題の要件を十分に満たし、提出期限内に提出している。	課題の要件を適切に満たし、提出期限内に提出している。	課題の要件を一部満たしていない。もしくは提出期限を過ぎてから提出している。	課題を提出出来ない。
到達目標 B	非常に優れた表現力を持ち、卓越した魅力のある作品を制作することが出来る。	優れた表現力を持ち、十分な魅力のある作品を制作することが出来る。	魅力のある作品を制作することが出来る。	作品を魅力的に表現する力が不足している。	作品を制作出来ない。
到達目標 C	ソフトウェアについて深く理解し、実践的な応用が出来る。	ソフトウェアについて理解し、応用が出来る。	ソフトウェアについて理解し、一部の応用が出来る。	ソフトウェアの基本操作を理解しているが、応用が出来ない。	ソフトウェアの基本操作を理解出来ない。
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

毎回プリントを配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題50%完成した企画の完成度について評価する。
平常点 50%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		デジタル演習 2			年度	2025
英語表記		Digital Exercise 2			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	Photoshop1 基本操作の修得	課題①画像合成 制作	1 ブラシ	ブラシを操作できる	2	
			2 レイヤー、不透明度	レイヤー、不透明度を理解している		
			3 移動、自由変形	移動、自由変形ができる		
2	Photoshop2 基本操作の修得	課題①画像合成 制作	1 ペンタブレット使用	ペンタブレットを使用できる	2	
			2 レイヤーマスク、フィルター	レイヤーマスク、フィルターを理解している		
			3 資料収集、よごし	資料収集、よごしを理解している		
3	Photoshop3 基本操作の修得	課題①画像合成 制作	1 選択範囲	選択範囲を理解している	2	
			2 べた塗りレイヤー	べた塗りレイヤーを使用できる		
4	Photoshop4 基本操作の修得	課題①画像合成 制作	1 画像の合成	画像の合成を理解している	2	
			2 調整レイヤー	調整レイヤーを使用できる		
5	Photoshop5 応用操作の修得	課題①画像合成 制作	1 選択とマスク	選択とマスクを理解している	2	
			2 複雑な形の切り抜き	複雑な形の切り抜きができる		
			3 クリッピングマスク	クリッピングマスクを使用できる		
6	Photoshop6 応用操作の修得	課題①画像合成 制作と提出	1 色域指定 (キーイング)	色域指定 (キーイング) を使用できる	1	
			2 多重露光	多重露光で印象的な合成ができる		
			3 課題提出	課題を提出して講評をうける		
7	Photoshop7 応用操作の修得	課題②コラージュorデ ジタルイラスト 制作	1 ブラシカスタマイズ	ブラシをカスタマイズして使用できる	2	
			2 デジタルイラスト	デジタルイラストの描き方を理解している		
			3			
8	Photoshop8 応用操作の修得	課題②コラージュorデ ジタルイラスト 制作	1 レタッチ	レタッチツールを使用できる	2	
			2 スマートオブジェクト	スマートオブジェクトを理解している		
			3 スマートフィルター	スマートフィルターを使用できる		
9	Photoshop9 応用操作の修得	課題②コラージュorデ ジタルイラスト 制作	1 シームレステキストチャター	シームレステキストチャターを作成できる	2	
			2 トーンカーブ	トーンカーブを使用できる		
10	Photoshop10 応用操作の修得	課題②コラージュorデ ジタルイラスト 制作	1 パターン	パターンを使用できる	1	
			2 レイヤースタイル	レイヤースタイルを使用できる		
11	Photoshop11 応用操作の修得	課題②コラージュorデ ジタルイラスト 制作と提出	1 αチャンネル	αチャンネルを理解している	2	
			2 テクスチャ	様々なテクスチャを作成できる		
			3 課題提出	課題を提出して講評をうける		
12	Illustrator1 基本操作の修得	課題③パスイラストor オリジナルロゴマーク 制作	1 基本的なパス	基本的なパスを作成できる	2	
			2 パスの描画	ペンツールでパスを描くことができる		
13	Illustrator2 基本操作の修得	課題③パスイラストor オリジナルロゴマーク 制作	1 パスで曲線を描く	ペンツールで曲線を描くことができる	2	
			2 文字	文字を作成できる		
14	Illustrator3 基本操作の修得	課題③パスイラストor オリジナルロゴマーク 制作	1 ブラシ	パスにブラシを当てはめる事ができる	2	
			2 パターン	パターンを作成できる		
			3 画像トレース	画像トレースができる		
15	講評とチェック バック	課題③パスイラストor オリジナルロゴマーク 制作と提出	1 ヒストグラム	ヒストグラムを理解している	1	
			2 構図について	構図について理解している		
			3 課題提出	課題を提出して講評をうける		

評価方法：1. 課題提出、2. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等 指定の実習室・教室で受講する。